

分散ハイブリッド授業（6月8日～）感想

・週3回の登校ですごく楽。集中することが出来る。

・"私は新しいやり方で良いと思います。でも、先生の通信が悪かったりオンラインで授業をやる先生の場合、会話が出来なくて授業がスムーズにいかず改善した方が良いと思いました。"

・"メリット … 登校しなくても、授業があることにより怠けない。

デメリット … iPadの近くじゃないと声が相手に聞こえない。ハウリングしやすい。"

・密を避けられていて良いと思います。自分が登校日の日は何も問題がないのですが、オンラインだと、ラグが発生してしまったり、音が聞こえにくかったりします。

・"私達奇数は初日はいきなり登校して午後までフルで6時間だったのでとても大変でした。たまに早く来た先生方が zoom を繋いでくださったおかげで偶数の子たちとも何度か話すことが出来ました。はやくクラスみんなで揃って授業や活動がしたいです。"

・毎日学校があるので、生活リズムが崩れないのでいいと思います。オンライン授業のために、教科書をいちいち持って帰らなければいけないので大変です。オンライン授業の時、たまに音声途切れたり雑音が入ったりするので、教室にいる時の方が授業はやりやすいです。

・家にいると通ってる方のクラスの雰囲気が先生の zoom を通して伝わってくるので、気持ち的にやりやすくなったと思います。クラスで仲の良い友達と 3:1 で分散してしまったので、仕方ないことだけど辛いです。

・人数が少ない分分からない所を聞くのに聞きやすくなったと思う。

・"オンライン授業と比べると、先生が zoom の中の生徒と教室側の生徒に話しかける必要があるので以前よりオンライン側からすると時々先生の声が聞き取り辛くなる事が増えたように感じます。しかし、ほとんどの授業は全員同時に受ける事が出来るので、恐らくほかの学校よりかはある程度授業の進み具合が早くなって良いなと感じます。"

・"生徒が教室で Zoom を繋げるとハウリングしてしまうこと。人数が少ないけど、分からない所があったらすぐに友達や先生に聞けたり相談できること。"

・" 登校することで規則正しい生活がだんだん戻ってきて自分がしゃきつとなってきたと思います。

ただ荷物が凄く重いです。一日おきに行かないといけないので家で使う分も考えると、教科書をロッカーに置くことができません。2日おきに学校に行くシステムは疲れなしいいと思うんですが、教科書をタブレットで配信するなど対策して欲しいです。"

・メリットは、教室に集まる生徒の数を減らし、密を避けながら全員同じ授業を受けれることだと思う。デメリットは、登校している人には白板が見やすいが、画面越しだとぼやけたり音声聞き取りにくかったりすることがあることだと思う。だが、今後全員が登校するようになると感染拡大のリスクが高まるので、もうしばらくの間はハイブリッド型授業のままでいいと思う。

・"分散登校なので密は避けることができているし、他の学校と比べても学校にいかない人は授業を受けられないということがないのでメリットが大きいなと思います。人数が少ない分、今まで話したことがなかった人とも話することができ、交友関係が広がったこともいいことだと思います。"

・人数を半分にしたことで、皆が関わりを持てるため、自然に平和的に過ごせるが、授業に関しては、教室にいる人に当てる先生といない生徒に当てる先生がいるのですが、自意識過剰なのかもしれませんが奇数の方が当てられているように感じる。

・教室の Wi-Fi 環境が良くない時があり、カメラ機能を使われてもちゃんと見えない場合があるのでカメラを使うときは見えているかしっかり確認すべきだと思います。

・体力が落ちたので、初めから週 6 回ではなく週 3 回の登校でよかったと思います。また公立高校だと、もう全員が登校しているところがあるそうなので、電車の混み具合を考えると、急いで全員が登校するよりも 7/4 までこのままでいいと思います。

・久しぶりに登校して授業を受けるのが楽しいし、個人的にはオンラインよりも対面の授業の方が集中して取り組みました。授業中に生徒を指名したりするときに回線状態の良し悪しで授業に影響が出やすかったり、授業が止まってしまうことがあってやりにくいと思いました。オンラインで授業を受けている人を指名する先生も登校して授業を受けている生徒を指名する先生もいますが、オンラインだと家族がいたり周りの環境音が気になって声を出しにくい人もいるんじゃないかなと思いました。一日置きに学校登校でだんだん慣れてきたけど、連続で授業があると持って帰る教科書の量が多くなって荷物が重く

なって登下校は大変だなと思いました。

・3か月間クラスメイトに会えてなかったので、学校に来ることができて良かったです。今後も感染対策をしっかりとして元気に授業を受けていきたいと思います。

・自宅にいても授業に遅れることなく学習できるのはとても良い。ただ、iPad から少しでも離れて喋ると声が通らない。実際、科学基礎の授業ではハウリング防止のため生徒が1人代表で zoom に繋いでいるが先生の質問に対して答えても先生の耳に届いていないことが多い。また、自宅から参加している生徒が発言すると apple tv に接続しているせいか聞こえづらい。

・"1日おきに学校に行くことは少し辛いなど感じることもある。家族と話していると2日に1回ぐらいのペースでもいいんじゃないかと、話題に上がることもしばしば。先述した様に、オンラインでもハイブリットでも先生と生徒の距離が前よりも近くなったと感じる。オンラインで半分が授業を受けているから、先生方も工夫を凝らしていて、細かく教えてもらっている感覚がある。加えて、授業中の関心度や集中度が前よりも上がっているような気がする。家で授業が受けられるから、だらけそうだなと自分で意識することで勉強への姿勢が見直せる。通学時間がないことや自分の時間が増えることで、予習・復習の時間が取れる様になった。前は帰宅するだけで疲れてしまい積極的に勉強しようとは思わなかったが、今は意識せずに机に向かおうと思う様になった。ハイブリットになってから確実に勉強の質は上がっていると思う。私の中の希望としてはオンライン・ハイブリットを通して『考える』勉強を増やして欲しいと感じています。"

・"週3回の登校は気持ちも身体も休まるので毎回毎回授業に集中しやすかったです。他の学校では午前と午後に別れていると聞いて、丸一日みんなと前のように過ごして授業したり、先生との気持ち的な距離に関してはハイブリッド型授業の方が良かったと思います。

これから時間もいつも通りになって徐々に前のような生活に戻っているなど感じます早く元通りの日々に戻れるのが楽しみです。"

・メリットは人数を減らして授業ができることです。コロナで騒がれている今にはもってこいな授業形態だと思います。そしてもう一つあります。それはソーシャルディスタンスがある程度保てることです。私たちのクラスは約三十人で教室に全員入ると通路が通りづらくなるほど近いです。なのでハイブリッド型での授業でソーシャルディスタンスが保てていると感じます。ですがデメリットもあります。それは先生が大変というところです。なぜなら先生はオンラインの生徒と目の前にいる生徒に同時に授業しなくてはなりません。目の前にいる生徒には声が聞こえてもオンラインの生徒には聞こえないということが多々あり

ます。そうすると先生はとても大きな声で話さなければなりませんし、オンラインの生徒も先生からの指示が聞こえなくて困惑してしまいます。このデメリットを解決させるには、アプリを強化するなどの対策する必要があります。

・"分散登校なので、学校でも家でも授業の進行が遅れたりしないので、他の学校よりも授業の遅れが少ないと思います。登校する日は、チャイムが鳴って授業が始まる心の準備ができますが、オンラインでの授業だと、チャイムが聞こえないので、いつ授業が始まったのかという心の準備がない状態での授業なので、だらけてしまうことがオンライン授業のみの時よりも多くなったと思います。他の日に来ている人になかなか会えないので、クラスの雰囲気を感じるのがむずかしいです。また、同じ授業を受けていても、学校にいる人がどのように受けているのか分からず、指示が聞こえない時も家にいると先生に授業中に質問も難しくなってしまうと思いました。また、教科書を持ち帰らなければいけないので、バックがいつも重く、肩が痛いことがあります。毎日分散登校だと、いつ自分が登校する日なのか分からなくなってしまうので、1週間程度行うのはいいのかなと思いました。"

・奇数偶数どちらかだけ授業を受けるのではなく、どちらが登校していてもオンライン授業があるから進度に差が出ないのは良いと思います。

・"結局オンラインで繋がるなら学校に来る必要もないのかなと思った。学校にいる人とオンライン越しの人と会話するのは、聞こえない事が多い。学校にいる人に先生が話していると聞こえづらい。これから夏暑くなるので危険な日はオンラインや雨などで来れない人はオンラインでやるなどができると思う。今後土曜はオンラインがいい。学校に来れるから聴けることもあってよかった。"

・デメリットは、先生がiPadに近くで話さないと喋っていることは分かっても何を言っているのかははっきり分からない。生徒の声が聞こえない。

・"家でのオンライン授業よりも集中して授業を受けることができるのでとてもいいと思います。普段より人数が少ないことも私的には生活しやすくなってとても心地がいいです。ただ、いきなり6時間授業になったので体力面でキツイことが多々あります。また、そこそこの人混みの中登下校をするのがそれなりに怖いです。家でのオンライン授業では、これまでは3時間だったのに対し6時間授業をするとなるとどうしても集中力が続かないというデメリットがあります。前ほどこちら側をカメラにうつさなくてよくなった事が唯一の救いです。教室での授業の声が届きにくいことや、画像が乱れることもデメリットとして挙げられると思います。"

・ハイブリッド型授業では、家に詰まりきりでなく、友達に会うこともできる様になり、開放的になったと思いました。このハイブリッド型授業を受けていると、(今はまだ出来ませんが)話し合いや実践授業ではない知識を得る為の授業ならば無理に学校にいかななくてもいいのではないかと感じます。実際、今は先生方の御尽力でこのような体制で授業を受けることができます。ならば、家で受けられる授業はオンライン日を設けても良いのではないかと感じます。これから、このオンライン授業の経験が無駄にならないことを願います。

・"全員同じスピードで進められるので、学習が遅れないのは良かった。6 時間オンラインだと目が疲れてしまった。休みが週 2 日あると嬉しい。奇数・偶数が交互に登校だと、教科書をたくさん持ち帰ったりしなければならないので、この 1 週間は奇数が登校というふうに分けるといいかなと思った。録音など音声を録る課題は家だとやりにくかった。"